

令和2年度
事業報告書

社会福祉法人

八街市社会福祉協議会

もくじ

1. 会の運営並びに連絡調整	2
2. 自主財源の確保	6
3. 広報啓発活動	13
4. 地域ぐるみ福祉活動の推進	13
5. ボランティア活動の推進	17
6. 在宅福祉サービスの促進強化	19
7. 福祉教育の推進	21
8. 高齢者福祉事業	22
9. 児童福祉事業	23
10. 障がい福祉事業	26
11. 心配ごと相談所の運営	28
12. 生活困窮者自立支援事業の受託	29
13. 善意銀行の運営	31
14. 各種資金貸付事業	34
15. 各種募金の状況	35
16. 各種団体の助成育成	36
17. その他	37

1. 会の運営並びに連絡調整

(1)理事会・評議員会の開催

開催回数 理事会 4回 評議員会 4回

【理事会】

定款の規定に基づき、理事会を4回開催し、議案等を審議した。

第1回

令和2年6月8日(月)午後2時 総合保健福祉センター3階 大会議室 理事 10名出席
監事 2名出席

1. 評議員候補者の提案について
2. 令和2年度第1回資金収支補正予算(案)について
3. 令和元年度事業報告の承認について
4. 令和元年度決算の承認について
5. 定時評議員会の招集について

第2回

令和2年8月6日(木)午前9時30分 市役所3階 第1会議室 理事 11名出席
監事 2名出席

1. 指定管理者の応募について
2. 令和2年度第2回資金収支補正予算(案)について
3. 令和2年度第2回評議員会の招集について

第3回

令和3年1月19日(火)午後1時30分 総合保健福祉センター3階 大会議室 理事 9名出席
監事 2名出席

1. 給与規程の一部改正について
2. 令和2年度第3回資金収支補正予算(案)について
3. 令和2年度第3回評議員会の招集について

第4回

令和3年3月15日(月)午前10時 総合保健福祉センター3階 大会議室 理事 10名出席
監事 2名出席

1. 定款の一部改正について
2. 事務局規程の一部改正について
3. 就業規則の一部改正について
4. 給与規程の一部改正
5. 臨時職員の就業に関する規程の一部改正について
6. 地域福祉活動計画八街ひまわりふれあいプラン推進委員会設置要綱の一部改正について
7. 地区社会福祉協議会規約の(準則)の一部改正について
8. 令和3年度事業計画(案)について

9. 令和3年度資金収支予算(案)について
10. 役員等賠償責任保険契約の締結について
11. 令和3年第4回評議員会の招集について

【評議員会】

定款の規定に基づき、評議員会を4回開催し、議案等を審議した。

定時

令和2年6月24日(水)午後2時	総合保健福祉センター3階 大会議室	評議員 18名出席
1. 令和2年度第1回資金収支補正予算(案)について		正副会長出席
2. 令和元年度事業報告の承認について		監事 2名出席
3. 令和元年度決算の承認について		

第2回

令和2年8月6日(木)午前10時30分	市役所3階 第1会議室	評議員 16名出席
1. 指定管理の応募について		正副会長出席
2. 令和2年度第2回資金収支補正予算(案)について		

第3回

令和3年1月28日(木)	書面決議	評議員 20名出席
1. 社会福祉法人八街市社会福祉協議会給与規程の一部改正について		
2. 令和2年度第3回資金収支補正予算(案)について		

第4回

令和3年3月24日(水)午後2時	総合保健福祉センター3階 大会議室	評議員 15名出席
1. 定款の一部改正について		石毛会長出席
2. 事務局規程の一部改正について		清水副会長出席
3. 就業規則の一部改正について		
4. 給与規程の一部改正について		
5. 臨時職員の就業に関する規程の一部改正について		
6. 地域福祉活動計画八街ひまわりふれあいプラン推進委員会設置要綱の一部改正について		
7. 地区社会福祉協議規約(準則)の一部改正について		
8. 令和3年度事業計画(案)について		
9. 令和3年度資金収支予算(案)について		

(2)監査の実施

【監査】

定款第22条の規定に基づき、鈴木慶夫・川崎美嘉子両監事により、理事の業務執行の状況及び法人の財産の状況について監査を実施した。

令和2年5月26日(火)午後1時30分 総合保健福祉センター3階 第2相談室

【法人監査】

社会福祉法の規定に基づき、八街市職員等による法人指導監査が実施された。

令和3年2月16日(火)午後1時

総合保健福祉センター4階 健康教室

【行財政調査会】

本会に対する運営事業補助金に対する外部評価が実施された。

令和2年11月5日(木)午後4時

市役所3階 第1会議室

【内部会計監査】

経理規程第71条の規定に基づき、適切妥当な経理処理がなされているか、担当理事による内部会計監査を実施した。

5月20日(水)・7月27日(月)・10月29日(木)・2月22日(火) 総合保健福祉センター3階 第2相談室

(3)正副会長会議の開催

組織体制の充実を図るため、正副会長会議を開催した。

第1回 令和2年5月12日(水)午前9時 センター3階 大会議室

第2回 令和3年1月14日(木)午前10時 センター3階 応接室

第3回 令和3年3月9日(火)午前10時 センター3階 第2相談室

(4)評議員選任・解任委員会の開催

定款第7条第1項の規定に基づき、評議員の選任及び解任を行うため設置し、委員4名が委嘱される。

原口貞夫氏、本多孝則氏、鈴木慶夫氏、綿貫敏宏

第1回評議員選任・解任委員会

令和2年6月9日(火)午前10時

センター3階第1相談室

・評議員の選任について

(5)衛生委員会の設置

産業医、衛生管理者を設置し、衛生委員会、職場巡視、定期健康診断を下記のとおり行った。

令和2年度事業報告

月日	内容	会場	出席者
6/24	令和2年度 第1回衛生委員会	センター3階応接室	産業医鎌田先生、事務局長、次長、市川
7/22	職場巡視	第1・2朝陽児童クラブ	産業医鎌田先生、市川
8/26	職場巡視	実住児童クラブ	産業医鎌田先生、市川
9/30	定期健康診断 (胸部X線間接撮影)	市役所2F 特別会議室	児童クラブ支援員対象
10/23	職場巡視	八街児童クラブ 八街東児童クラブ	産業医鎌田先生、市川
11/27	職場巡視	笹引児童クラブ	産業医鎌田先生、市川
12/23	職場巡視	交進児童クラブ	産業医鎌田先生、市川
1/22	職場巡視	二州児童クラブ 第1・2川上児童クラブ	産業医鎌田先生、市川
1/27	職場巡視	沖児童クラブ	産業医鎌田先生、市川

2/24	職場巡視	八街北児童クラブ	産業医鎌田先生、市川
3/26	令和2年度 第2回衛生委員会	センター3階応接室	産業医鎌田先生、事務局長、次長、市川
3/26	定期健康診断	センター3階応接室	社協職員対象

労災報告 5件

日時	場所	支援員・補助員	傷病名
8/3	八街北児童クラブ	支援員	右足甲の捻挫
9/14	八街児童クラブ	支援員	背中、首の打ち身
1/22	実住児童クラブ	補助員	胸椎圧迫骨折
1/26	朝陽児童クラブ	支援員	歯牙打撲、歯足破損
2/9	八街北児童クラブ	支援員	臀部打撲

(6)職員の研修

執行担当者としての資質向上のため、各種研修会・会議に職員を参加させた。

年月日	内容	場所	担当職員
令和2年6月25日	第1回生活クラブ風の村八街安心システム推進会議	風の村八街	狛
7月8日	第1回協働のまちづくり推進委員会	センター3階大会議室	狛
7月15日	地域包括支援センター運営協議会、介護保険 地域密着型サービス運営協議会	センター3階大会議室	局長
7月15日	第2回ゆるるか運営推進協議会	ゆるるか	尾形
7月21日	台風災害からの復旧復興状況等ヒアリング	市役所3階第1会議室	局長
8月2日	久津摩和弘セミナー（web会議）		狛
8月25日	第2回生活クラブ安心システム推進会議	特養ホーム風の村八街	狛
8月27日	第1回東部都市社協事務研究会	富里市福祉センター	局長、市川
8月29日	地域力向上スクール	センター3階大会議室	狛
9月4日	第2回特別支援教育専門家チーム会議	センター3階大会議室	狛
10月7日	第2回協働のまちづくり推進委員会	センター3階大会議室	狛
10月10日	ちば起業家交流会 in 八街(web)		狛
10月20日	第3回生活クラブ風の村安心システム推進会議	特養ホーム風の村八街	狛
10月28日	国際交流協会設立会	市役所第4庁舎	局長
11月18日	第4回ゆるるか運営推進会議	ゆるるか	尾形
12月9日	地域包括支援センター運営協議会 介護保険地域密着型サービス運営協議会	センター3階大会議室	局長
12月16日	第2回楽花運営推進会議	楽花	尾形
12月19日	国際交流協会設立会に向けた国際理解講座	中央公民館	小川
12月20日	終活カウンセラー初級検定講習会	千葉市文化センター	塚越

令和3年1月7日	第3回子ども子育て会議	センター4階団体研修室	局長
2月14日	県地域福祉フォーラムシンポジウム(web)	センター3階事務室	尾形、小川
2月23日	県民福祉セミナー(web)	センター3階事務室	小川
3月5日	第2回県共募支会事務局長会議(web)		局長
3月8日	総合相談生活支援事例検討会(web)		塚越
3月10日	ちばコラボ大賞交流会(web)		狛
3月18日	すまいる事業連絡会議(web)		塚越
3月23日	第1回ケアマネジャー協議会(web)		狛
3月27日	国際交流協会設立に向けた国際理解講座	センター3階大会議室	小川
3月27日	国際交流協会設立総会	センター3階大会議室	局長

(7)八街ひまわりふれあいプランの推進

令和元年に第2次八街ひまわりふれあいプランを策定し、令和2年度～令和6年度の5か年で推進する予定であったが、新型コロナウイルス感染拡大防止により会議を中止し、委員の推薦のみとなった。

2. 自主財源の確保

福祉の自主性・主体性を高め、民間組織にふさわしい運営と事業を行うことを可能にする自主財源の確保に努めた。

(1) 会員の状況

区分	内 容	会 員	金 額
一般会費	市内全世帯の世帯主	11,693 件	5,927,615 円
特別会費	市内の福祉施設・団体	12 件	113,000 円
賛助会費	会社・事業所及び本会の趣旨に賛同した方	1,641 件	3,830,700 円
合 計		13,910 件	9,871,315 円

(2) 社会福祉振興基金の造成

昭和60年度から社会福祉振興基金の造成を5か年で2,000万円を目標に発足し、平成元年度で積立を完了した後、目標額を1億円に増額するが、平成25年度より取り崩した。

基金残高 2,486,808 円

(3) 災害救援基金の設置

阪神淡路大震災の教訓を生かし、災害救援基金を設置する。

災害対策備蓄品保管状況

〔赤い羽根〕

・ ヘルメット	8 個	・ サバイバルブランケット	8 枚
・ 発電機	1 台	・ ラップ型シュラフ	8 個
・ コードリール	1 台	・ ハロゲン投光器	1 式
・ ハンディーキャンパー	1 台	・ ワンタッチテント一式	2 張

[日赤]

- | | | | |
|--------------|-----|--------------|----|
| ・ ツルハシ | 1本 | ・ ウルトラホーキ | 5本 |
| ・ 一輪車(深型) | 1台 | ・ 一輪車(浅型) | 1台 |
| ・ スコップ剣 | 5本 | ・ ノコギリ | 5本 |
| ・ 油圧ジャッキ | 1台 | ・ 竹熊手 33爪 | 3本 |
| ・ 竹熊手 12爪 | 3本 | ・ てみ | 4個 |
| ・ スチールバケツ | 10個 | ・ 高圧洗浄機 | 1台 |
| ・ バール | 2本 | ・ ハンマー | 1本 |
| ・ スコップ角 | 5本 | ・ テーブル | 2台 |
| ・ ワンタッチテント一式 | 1張 | ・ 非常炊き出し用炊飯器 | 2台 |
| ・ 防水型充電ラジオ | 3台 | | |

[スマートサプライ]

- | | | | |
|--------------|-----|----------------|-----|
| ・ コードリール | 4台 | ・ 扇風機 | 4台 |
| ・ ソケットレンチセット | 5個 | ・ チェーンソー (充電式) | 2台 |
| ・ ノコギリ | 20本 | ・ バール | 30本 |
| ・ プライヤー | 9本 | ・ ヘルメット | 54個 |
| ・ マイナスドライバー | 13本 | ・ ゴム手袋、ビニール紐など | 多数 |

[公益社団法人日本青年会議所関東地区協議会]

- | | | | |
|--------------|-----|-------------|-----|
| ・ トランシーバー | 15台 | ・ 小型タイピンマイク | 15台 |
| ・ エンジンチェーンソー | 5台 | ・ グラインダー | 3台 |
| ・ ハンマー大 | 4本 | ・ バール大 | 2本 |
| ・ 金切りばさみ | 20本 | ・ 発電機 | 2台 |
| ・ トラック荷台幌 | 2枚 | ・ 農業用パイプ抜き | 5本 |
| ・ テント | 5張 | | |

(4) 愛の箱募金箱設置

愛の箱募金箱を市内商店等の協力を得て設置し、募金にご協力いただいた。 〈敬称略〉

地区社協	設置店名	地区社協	設置店名
八街東地区 9,865円	細田自動車(有)	朝陽地区 60,269円	美楽食堂
	スペース・エン		高安商店
フードショップいとう	イオン八街店		
初花	文違コミュニティーセンター		
VEGA 八街店	ワークマン八街店		
そば処やぶ久	伊勢家		
(株)堀部設備工業	ロイヤルインドレストラン		
実住地区 26,296円	マルゲン		広洋整骨・はり灸院
	うさみカメラ八街中央店		セブンイレブン八街住野店

	(株)生形商店 (有)フクヤ商店 いなほ うまかもんのみ処 露 長谷川病院 丸松種苗(株) ドラッグセガミ八街店 居酒屋とも 丸本クリーニング商会(株)大木店 ヘアメイクスマーク八街店 緑川商店		ローソン八街榎台 めん丸八街店 フッカーズ ひじかい歯科 赤ちょうちん
		交進地区 11,521 円	瀬脇動物病院 松井燃料(株) スポーツプラザ ボス 小福 (株)岩井設備
実住中央地区 93,171 円	カスミ(株)八街店 (株)やまちょう 須藤薬局 やちまた皮膚科 JA 千葉みらい八街支店購買店舗 フラワーショップユキ 美容室パーマヤ 印東中央青果物流センター おやなぎ やなしち Osteria IL Locale いこい	川上地区 22,635 円	(株)山本産業 (株)八光電気工業 千葉バーディークラブ あんぜんカーサービス (有)山本石油
		八街北地区 40,382 円	押尾ストアー 榎戸クリニック 季節の葉 居酒屋いろはにほへと みどり台けやき会 居酒屋竹の子 セイミヤ榎戸店 寿司処喜楽
六区地区 5,024 円	酒井清商店(有) 肉の浅井(有)		
二州地区 9,318 円	らーめんがんこ屋八街店 阿部商店(株)八街ミナミ SS マチヤマ商店(有) 森カラオケ教室 KUNII CLEANING 居酒屋くぬぎ 初花 農家の店にんじん八街店		
合計			278,481 円

(5) 企業の社会貢献

株式会社グランプラスから商品の売り上げの一部を寄贈いただいた。

全8回 740,610円

御菓子司おきなやよりピーちゃんナツちゃんどら焼の売り上げの一部を寄贈いただいた。

全1回 2,902円

(6) 使用済み切手、プリペイドカード、書き損じはがき等の収集

- ・ 市民・ボランティア、また、各幼稚園・保育園、小中学校に協力依頼の結果多大なる成果を得た。
- ・ 使用済み切手、プリペイドカード類等収集されたものを換金し、(令和2年度は、26,743円：利息994円含む) 令和2年度末現在累計1,566,540円を積み立てた。

収集箱設置協力店名

〈敬称略〉

・中央公民館 ・カスミ(株)八街店 ・八街市役所各課 等

使用済み切手	12 kg	使用済みカード類	11,700 枚
プルタブ	52 kg	外国コイン	多数

(7) 福祉まつりの開催

令和3年2月14日(日)に開催を予定していた「第31回福祉まつり」は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止とした。

(8) 第14回ふくしチャリティーボウリング大会の開催

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止とした。

(9) 第14回ふくしチャリティーゴルフ大会の開催

市内におけるボランティア活動の応援と地域福祉活動のさらなる充実並びに参加者の相互交流を図ることを目的に開催している「ふくしチャリティーゴルフ大会」は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止とした。

(10) 共同募金事業への協力

共同募金による配分金は、社協の大きな自主財源となるもので、その実績が事業活動に大きな影響を与える。このようなことから、本年度も募金活動をすすめた。

募金実績額	6,168,100 円
前年度募金額	6,713,205 円
前年度比	-545,105 円

(単位:円)

内 訳	募金額	前年度募金額	前年比
戸別募金	5,590,925	5,750,479	-159,554
街頭募金	0	326,763	-326,763
学校募金	139,927	138,179	1,748
職域募金	273,409	271,540	1,869
イベント募金	0	85,583	-85,583

個人募金	35,210	11,830	23,380
その他の募金	128,629	128,831	-202
合 計	6,168,100	6,713,205	-545,105

なお、令和2年度分配分金は4,699,000円で、下記の活動、事業に活用した。

使いみち	配分金	割合
高齢者福祉事業費		
・ 結婚50周年記念祝賀会	400,000	450,000 円 9.6%
・ 高齢者福祉推進費	50,000	
障がい者福祉事業費		
・ 障がい者団体等の交流会経費	20,000	200,000 円 4.3%
・ 障がい者団体助成金(8団体)	180,000	
福祉育成・援助活動費		
・ 福祉団体助成(3団体)	190,000	190,000 円 4%
ボランティア活動促進事業費		
・ ボランティア活動費	370,000	949,000 円 20.2%
・ ボランティアセンター運営	579,000	
児童福祉事業費		
・ 子育て支援助成金	180,000	1,010,000 円 21.5%
・ 福祉教育推進校助成など	450,000	
・ 小学校新入学祝い品	320,000	
・ 気になる子どもの個別相談	240,000	
心配ごと相談事業費		
・ 相談員、運営委員実費弁償費	220,000	220,000 円 4.7%
広報・啓発事業費		
・ 会報ふくしやちまた発行費	1,000,000	1,680,000 円 35.8%
・ 法人化40周年記念誌発行費	330,000	
・ ホームページ管理運営費	350,000	
計		4,699,000 円 100%

(11) 第13回「共同募金杯」 チャリティーボウリング大会の開催

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止とした。

(12) ポロシャツ等の販売

「買って支援！着てPR！」をテーマに、八街市のイメージキャラクター（ピーちゃん、ナッチちゃん）の刺繍を胸にあしらった“I♥八街”ポロシャツとフリースジャケット、バッジを販売した。

ポロシャツ1枚につき200円、フリースジャケット1枚につき300円、ピンバッジ1個につき51.6

円が八街市社会福祉協議会の運営費として活用される。

ポロシャツ売り上げ枚数 半袖 330 枚、長袖 18 枚

フリースジャケット売り上げ枚数 66 枚

バッジ売上個数 10 個

(13) 郵便切手等委託販売

本会自主財源の拡大と市民の利便性を図るため、日本郵便株式会社八街郵便局と業務委託契約を締結し、郵便切手類の販売を行った。

切手収入 印紙等の販売額 7,519,462 円 手数料収入 517,767 円

(14) ピーちゃんナツちゃんネクタイの販売

市内の社会貢献企業との協働により、八街市の PR と売り上げの一部が社会福祉の向上に役立てられるピーちゃんナツちゃんネクタイをブラック、イエロー、パープル、ブルー、レッド、ネイビーの6種類600本を作製し1本2千円で販売した。

売り上げ本数 487本

販売額 968,600円

(15) ふくしチャリティーパークゴルフ大会の開催

市民の健康・体力づくり、更には参加者の交流を深めることを目的に、本年度より実行委員会を立ち上げ、第2回大会として佐倉グリーンパークで総勢62名の参加のもと開催した。

○実行委員 (敬称略)

番号	団体名	代表者名	役職名
1	金曜会	井波 一郎	副委員長
2		菅原 照雄	
3		前田 義雄	
4	和楽会	坂上 孝義	
5	どんぐり	細谷 岩男	
6	木曜会	安達 直	委員長
7		山崎 鉄子	

第1回実行委員会 令和2年10月14日(水) センター3階大会議室 参加者6名

第2回実行委員会 令和2年11月13日(金) センター4階団体研修室参加者6名

○第2回八街市ふくしチャリティーパークゴルフ大会

令和2年12月15日(火) 午前8時45分～ 佐倉グリーンパーク 参加者62名

【順位結果】

<敬称略>

総合 優勝 五十嵐 よし子 準優勝 五十嵐 邦男 3位 安達 直

会計報告

収入の部	項目	金額	内訳
	参加費	73,600	参加費1,000円×68名他
	寄付金	18,600	佐倉市パークゴルフ協会10,000円

		石毛勝会長 5,000 円 綿貫敏宏事務局長 3,600 円
合計	92,200	

支出の部	項目	金額	内 訳
	プレー費	56,100	900 円×62 名他
	賞品代	18,700	
	保険代	1,820	28 円×65 名※行事保険
	合計	76,620	

・収入支出差額 15,580 円及び皆様からいただいたチャリティー金額 14,221 円合計 29,801 円は、本会が実施する地域福祉事業に広く活用させていただいた。

(16) 新型コロナウイルス感染防止対策に係るマスクの販売

令和2年1月頃から、急激に報道の加速した「新型コロナウイルス感染情報」により、不織布マスクの不足で混乱する中、ボランティアセンターで布マスクを作成し、販売を開始した。

ボランティアセンターのみでは生産が間に合わない状況となったため、縫製ボランティアを募り、大幅に増産して対応し、令和3年3月末の販売終了までにマスク1,938枚、マスクケース40枚を作成、内マスク1,757枚とマスクケース40枚を販売し、売上総額526,200円、材料費を差し引き350,247円が社会福祉協議会への寄付となった。

新型コロナウイルス感染防止に係るマスクの販売状況								
(販売単価 おとな用：300円 子ども用:250円)								
作成・販売期間	ボランティア 作成枚数		Vセンター 作成枚数		売上枚数 合計	売上金額	材料費	寄付金
	大人用	子ども用	大人用	子ども用				
令和2年3月1日～ 令和3年3月31日	1,000	0	686	252	1,757	506,200	176,053	330,247
合 計	1,000		938					
					1,938			
マスクケースの販売状況								
(販売単価：500円)								
期 間	作成枚数	売上枚数	売上金額	材料費	寄付金	寄付内訳		
合 計	40	40	20,000	寄付	20,000	八街社協 11,250円 被災地支援 8,750円		
〔活動の概要〕								
令和2年8月17日（月）販売活動開始（売り上げの全額を寄付とし、本会及び「令和2年7月豪雨災害義援金」として千葉県共同募金会を通じて被災地へお届けした。）								

3. 広報啓発活動

市民に活動状況を紹介し、福祉意識の高揚と地域福祉に対する積極的な参加協力の促進を図った。

(1) 八街市社会福祉協議会報「ふくし」の発行

市民に社会福祉協議会の活動状況を紹介し、福祉の一層の増進を図るため会報を発行し、各行政区、各自治会を通じて市内全戸に配布した。なお、第149号については、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため回覧が中止となり、新聞折り込みで配布した。

第147号	令和2年7月8日	発行
第148号	令和2年10月28日	発行
第149号	令和3年3月22日	発行

(2) 公式ホームページの運営

- ・ 随時内容を更新し、地域福祉の活動やお知らせなどの情報を提供した。

※ホームページ訪問数 11,799人

- ・ Facebook、TwitterなどのSNSを活用し、行事やお知らせなどの情報を発信した。

Facebook フォロワー567人・Twitter フォロワー803人・instagram フォロワー388人

4. 地域ぐるみ福祉活動の推進

本会の事業を効率的かつ合理的に運営し、地域福祉の増進を図ることを目的に、地区社会福祉協議会を設置し、事業の推進に努めた。

(1) 地区社協会長・福祉活動推進員活動の強化

敬老会並びに結婚50周年記念祝賀会打合せ会議

中止

(2) 地区社協会長会議の開催

第1回 令和2年5月12日(火) 総合保健福祉センター3階 大会議室 参加者9名

1. 地区社会福祉協議会の今年度の活動について
2. 八街市社会福祉協議会事業計画について

第2回 令和3年3月9日(火) 総合保健福祉センター3階 大会議室 参加者9名

1. 令和2年度事業報告・決算報告及び令和3年度事業計画(案)・予算(案)の提出依頼について
2. 令和3年度八街市社会福祉協議会事業概要について
3. 第2次八街市地域福祉活動計画推進委員の推進について

(3) 地区社協会議及び活動状況

各所属団体の活動状況の報告、情報交換、地域の福祉問題を協議し、地域ごとに福祉のネットワークづくりに努めた。

八街東地区社協

第1回委員会	令和2年4月13日	於 大会議室	書面開催
--------	-----------	--------	------

第1回幹事会	令和2年7月21日	於 大会議室	参加者 11名
第1回役員会	令和2年9月10日	於 第一会議室	参加者 20名
第2回役員会	令和2年3月26日	於 一区C. C	参加者 19名

- ・ ふれあい訪問(年1回)(各地区会ごと)
- ・ 子育てサロン(中止)
- ・ 第18回地理と歴史めぐり(中止)
- ・ 八街中プランター花植(中止)

実住地区社協

第1回委員会	令和2年4月11日	於 二区青年館	書面開催
第1回幹部会	令和2年5月9日	於 二区青年館	書面開催
第2回幹部会	令和2年7月4日	於 二区青年館	参加者 30名
第3回幹部会	令和2年9月5日	於 二区青年館	参加者 28名
第4回幹部会	令和2年10月3日	於 二区青年館	中止
研修部打合せ	令和2年12月19日	於 二区青年館	中止
視察研修会	令和3年2月18日		中止
第5回幹部会	令和3年3月13日	於 二区青年館	参加者 28名

- ・ 広報「ふくし両総」発行(年1回)
- ・ ひとり暮らし高齢者交歓会(中止)
- ・ 明朗塾生との親善グラウンドゴルフ大会(中止)
- ・ ひまわりサロン(中止)

小域地域福祉フォーラム 10月18日(日) 二区青年館 参加者 69名

親子で体験「芋掘り」

実住中央地区社協

第1回委員会	令和2年4月13日	於 大会議室	書面開催
第1回幹部会	令和2年7月3日	於 大会議室	参加者 24名
第2回幹部会	令和2年9月9日	於 大会議室	参加者 13名
第3回幹部会	令和3年3月16日	於 大会議室	参加者 12名
視察研修会			中止

- ・ 友愛訪問(各地区会ごと)
- ・ 広報「かけはし」発行(年2回)
- ・ シルバー健康サロン(中止)
- ・ 八街中央中学校との「車椅子体験学習」(中止)
- ・ チャリティーパークゴルフ大会(中止)

小域地域福祉フォーラムの開催

- ・ 地域防災セミナー(中止)

六区地区社協

第1回委員会	令和2年4月18日	於 集落センター	書面開催
六区地区ボランティア総会	令和2年5月	於 集落センター	中止
第1回幹事会	令和3年1月	於 集落センター	中止
視察研修会	令和3年2月		中止
第2回幹事会	令和3年3月13日	於 集落センター	参加者 12名

- ・ ひとり暮らし高齢者お見舞
- ・ 六区いきいき百歳体操(年 22 回)
- ・ 子育てサロン (中止)
- ・ 広報「ろっくだより」発行(年 1 回)
- ・ 夏休み青少年交流大会 (中止)
- ・ 「ろっくサマーフェスティバル」

二州地区社協

第 1 回委員会	令和 2 年 4 月 18 日	於 山田台 CC	書面開催
第 1 回役員会	令和 2 年 10 月 5 日	於 山田台 CC	参加者 20 名
第 2 回役員会	令和 3 年 3 月 22 日	於 山田台 CC	書面開催
視察研修会	令和 3 年 2 月 20 日		中止

- ・ 友愛訪問 (年 2 回のうち 1 回中止)
- ・ 沖の祭り参加 (中止)
- ・ 広報「ふくしの窓」発行(中止)
- ・ 南部球技大会参加 (中止)

朝陽地区社協

第 1 回幹部会	令和 2 年 4 月 19 日	於 文違 CC	中止
第 1 回委員会	令和 2 年 4 月 26 日	於 文違 CC	書面開催
第 2 回幹部会	令和 2 年 6 月 13 日	於 住野 CC	参加者 12 名
第 2 回委員会	令和 2 年 6 月 21 日	於 文違 CC	中止
第 3 回幹部会	令和 2 年 8 月 16 日	於 藤の台集会場	中止
第 3 回委員会	令和 2 年 8 月 23 日	於 文違 CC	中止
第 4 回幹部会	令和 2 年 12 月 13 日	於 喜望の杜ふれあ い会館	中止
第 4 回委員会	令和 2 年 12 月 20 日	於 文違 CC	中止

- ・ 友愛訪問(年 2 回)
- ・ 広報「あさひ」発行 (年 1 回)
- ・ 地域福祉フォーラム (中止)

交進地区社協

第 1 回三役会議	令和 2 年 4 月 1 日	於 真井原 CC	参加者 13 名
第 1 回委員会	令和 2 年 4 月 26 日	於 西林 CC	書面開催
第 2 回三役会議	令和 2 年 6 月	於 真井原 CC	書面開催
第 1 回幹部会	令和 2 年 8 月	於 西林 CC	中止
第 3 回三役会議	令和 2 年 9 月 5 日	於 西林 CC	参加者 8 名
第 4 回三役会議	令和 3 年 3 月 25 日	於 真井原 CC	参加者 8 名

- ・ 友愛訪問(年 2 回)
- ・ チャリティパターゴルフ大会(中止)
- ・ ひとり暮らし高齢者ふれあい交歓会(中止)
- ・ チャリティーゴルフ大会(中止)

川上地区社協

第 1 回委員会	令和 2 年 4 月 29 日	於 川上小学校	書面開催
視察研修会	令和 3 年 2 月		中止

- ・ 子育てサロン (中止)
- ・ 友愛訪問(中止)
- ・ 広報「かわかみ」発行(中止)

八街北地区社協

第1回委員会	令和2年4月11日	於 みどり台CC	書面開催
第1回幹部会	令和2年4月27日	於 みどり台CC	書面通知
第1回フォーラム実行委員会	令和2年4月27日	於 みどり台CC	書面通知
第2回幹部会	令和2年6月6日	於 みどり台CC	参加者18名
第2回フォーラム実行委員会	令和2年6月6日	於 みどり台CC	書面通知
第1回区長・民生委員合同会議	令和2年6月6日	於 みどり台CC	参加者20名
第3回幹部会	令和2年8月22日	於 みどり台CC	中止
第4回幹部会	令和2年11月7日	於 みどり台CC	参加者15名
第3回フォーラム実行委員会	令和2年11月7日	於 みどり台CC	中止
第2回区長・民生委員合同会議	令和2年11月7日	於 みどり台CC	参加者18名
第5回幹部会	平成2年12月12日	於 みどり台CC	中止
第4回フォーラム実行委員会	平成2年12月12日	於 みどり台CC	中止
第6回幹部会	平成3年1月23日	於 みどり台CC	中止
第5回フォーラム実行委員会	平成3年1月23日	於 みどり台CC	中止
第7回幹部会	平成3年3月20日	於 みどり台CC	書面通知

- ・ 友愛訪問(年1回)
- ・ 子育てサロン(中止)
- ・ 小域地域福祉フォーラム親子三代支え合い事業の開催
- ・ 三区合同防災訓練(中止)
- ・ 餅つき大会(餅つき・昔遊び)(中止)
- ・ 広報「ささえ」発行(年2回)
- ・ 榎戸駅周辺清掃(中止)

5. ボランティア活動の推進

市民のボランティア活動についての理解と関心を深めるとともに地域福祉の推進に資するため組織的なボランティア活動の育成と連携を図った。

(1) ボランティアセンターの整備

複雑多様化するボランティア活動の要請に対応するため、ボランティアコーディネーターを2名配置し、福祉ニーズの需給調整、情報提供、グループ間の連絡調整を図った。

【ボランティア登録者数】

- ・ 登録人数 721人
- ・ 登録グループ 44グループ 577人 個人 142人 災害ボランティア 2人

【ボランティアセンター備品】

朗読テープ	116本	ビデオデッキ	1台	点字板	100枚
テレビ	1台	CDラジカセ	2台	プレクストーク	2台
高齢者疑似体験セット	5セット	ビデオテープ	45本	図書	300冊

(2) ボランティア連絡協議会の運営

ボランティア活動をいっそう活発に推進するための研修、啓発宣伝、相互の連絡提携、親睦を図ることを目的に設置した。(38グループ参加)

第1回総会	令和2年6月24日	於 大会議室	書 面 開 催
第2回総会	令和2年11月	於 大会議室	中 止
第3回総会	令和3年1月	於 大会議室	中 止

(3) ボランティア活動の実践(ボランティアセンター把握分)

- ・ ボランティア活動延参加者数 10,673人
- ・ ボランティア活動延参加回数 2,054回
- ・ 活動内容 技術 2,122人、労力 7,391人、その他 1,160人

(4) ボランティアコーディネーターの研修

- ・ 令和2年度ボランティアセンター・市民活動支援センター合同研修会 (Web) (2月25日)
於 大会議室 参加者2名

(5) 第25回ボランティア大会の開催

日頃ボランティア活動に取り組んでいる方、これからボランティア活動への参加を考えている方などが、お互いの情報交換や交流を行いボランティアの輪を広げることを目的に開催している「八街市ボランティア大会」は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止とした。

(6) ボランティア講習会(講座)の開催

ボランティア活動を始めるきっかけづくりやボランティア団体の活動周知、仲間づくりの支援を行ない、地域福祉活動への参加促進を図ることを目的として開催していた「ボランティア講習会(講座)」は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止とした。

(7) 防災講演会（訓練）講師派遣依頼

〔講師〕 八街市ボランティアコーディネーター：今井 和代

依頼団体	開催日	場 所	内 容	参加者
市民部市民協働推進課	11月12日	市中央公民館	自主防災組織の活動について	約60名
東吉田区	12月6日	東吉田区集会所	自分の命は自分で守る	約30名
千葉県男女共同参画センター	12月12日	市中央公民館	防災全般について	約30名
佐倉市市民部自治人権推進課	2月6日	佐倉市役所	佐倉市男女平等参画講座	約30名

(8) その他のボランティア活動

- ・「あいうえお」による外国人のための日本語教室
- ・ 朗読グループ「やまびこ」による視覚障がい者のための広報紙等の朗読テープ作成
- ・ 点字グループ「ともしび」による点訳
- ・ 運転ボランティア「せいふてい」による送迎介助など

(9) ボランティア活動保険・ボランティア行事用保険の加入

ボランティアグループや地区社会福祉協議会が主催となり地域活動の一環として行うボランティア活動に関する各種行事におけるさまざまな事故やボランティア活動者の事故に対する補償として加入した。

〔ボランティア行事用保険加入〕

- ・ 社会福祉協議会事業 1件
- ・ その他 11件

保険の適用

〔死亡事故1件〕

- ・ 防犯パトロールの一環である啓発のために立てたのぼり旗の破損に気づき、新しい旗に交換するため、グループの事務所で旗を受け取った。自転車で、のぼり旗の設置場所へ向かう途中、国道を横断した際に軽トラックと衝突し、病院へ救急搬送されたが死亡した。

6. 在宅福祉サービスの促進強化

(1) 友愛訪問の実施

各地区社会福祉協議会により、ひとり暮らし高齢者等を対象に民生委員児童委員やシニアクラブ役員を通じて実施した。

(2) 車椅子貸出事業の実施

市内在住の障がい者・高齢者の方々に車椅子延べ116台を貸し出した。

また、市内各郵便局においても同様に貸し出しをした。(郵便局扱い4台)

(3) 在宅介護者のつどい開催

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、開催を見送った。

(4) 在宅有償サービス「ほほ笑み」事業の実施

市民の参加と協力を得て、援護を必要とする方に、家事援助などの在宅福祉サービス事業を立ち上げ、地域福祉の増進を図るとともに、市民の連帯と相互扶助を促進する目的で実施した。

【在宅有償サービス利用状況】

協力会員	21名	男性 4名	女性 17名
利用会員	80名	男性 32名	女性 48名
協力会員派遣延べ人数	1,090人		
時間内活動時間	1,781時間		
時間外活動時間	22時間	合計	1,803時間

【サービス内容別活動時間】

(単位:時間)

サービス内容	協力会員活動時間	サービス内容	協力会員活動時間
掃除・洗濯	874	外出の付添	5
食事の支度	168	草刈り	506
買い物	195	ゴミ出し	33
その他	22	合計	1,803

(5) 介護教室の開催

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、開催を見送った。

(6) ケアマネジャー協議会との連携強化

地域の介護力の向上を図るため、市内介護事業所と連携を図った。

○八街市ケアマネジャー協議会

第1回 令和2年10月5日(火) センター3階大会議室

第2回 令和3年3月23日(火) ZOOM

(7) 終活セミナーの開催

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、開催を見送った。

(8) 料理教室「優々」の開催

ひとり暮らしや在宅で介護されている料理に課題のある方などを対象に、管理栄養士による「料理教室」の開催を予定していたが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止とした。

(9) 気になる子どもの個別相談の実施

子育てや子どものことで悩んでいる保護者や関係者をはじめ、社会問題になっている8050問題の世帯、発達障害により生きづらさや働きづらさを感じている方など、多様な相談者を対象に、淑徳大学准教授 臨床発達心理士の松浦俊弥先生による個別相談を実施した。

また、相談後の支援として継続的に寄り添う相談はもとより、社会福祉協議会のソーシャルワーカーと連携し、関係機関へつなぎ相談したままにせず、解決策や居場所を提供し市民のニーズを幅広く充足した。

更に今年度は、参加者同士の交流会を実施し、子育ての課題の共有やピアカウンセリングの効果を発揮することができた。

【各回相談件数】

第1回4月27日6件、第2回5月25日6件、第3回6月29日7件、第4回7月20日6件
第5回8月24日6件、第6回9月28日5件、第7回10月19日4件、第8回11月23日6件
第9回1月25日7件、第10回2月22日5件、第11回3月29日6件

12月21日(月)交流事業 参加者15名 ～子育てネットワークとピアカウンセリング～

場所 センター4階団体研修室 ※ZOOMにて東京都豊島区から1名参加

講話 淑徳大学 教授 松浦 俊弥 氏 『気になる子の社会参加の現状』

○延相談件数 64件

(10) 多職種交流会への参画

新型コロナウイルスの影響により開催されなかった。

7. 福祉教育の推進

各関係機関と連絡調整を図り、体験、実践を通して幼児期、学童期から福祉に対する関心と、理解を高めるように努めた。

(1) 福祉教育推進校の指定

福祉教育推進実施要綱の規定に基づき、福祉教育推進のための活動費として助成した。

福祉教育推進指定校は、千葉県社会福祉協議会がパッケージ指定した中学校区を指定期間終了から3年間を指定校とした。

- 福祉教育推進校
市内各小中学校 (12校×年額 30,000円)
- 福祉教育推進指定校
八街東小学校 八街北小学校 八街中学校
(令和2年度～4年度指定 年額 30,000円)

(2) 八街市立小中学校校長会・教頭会との連携

本会の事業並びに福祉教育についての周知徹底を図るため、校長会、教頭会へ出向き、説明及び協力等のお願いをした。

校長会・・・4月、6月、11月

教頭会・・・4月、1月

(3) 各校の福祉教育担当職員との連携

各学校の福祉教育担当者へ事業を説明し、理解と協力を仰いだ。

その他各小中学校とも年間を通し、各種の募金活動にご協力をいただいた。

(4) 地域ぐるみ福祉推進標語・ポスター募集事業

新型コロナウイルス感染症拡大防止による学校休業の影響を受け、本事業への取り組みが難しいため中止した。

(5) ボランティア活動推進園の指定

市内幼稚園・保育園のご協力により、社協との連携強化を図り、あわせて幼児期から福祉に対する関心を深めることを目的に13園を指定し、助成した。

八街保育園、実住保育園、朝陽保育園、交進保育園、二州第一保育園、二州第二保育園、風の村保育園、八街かいたく保育園、八街第一幼稚園、朝陽幼稚園、川上幼稚園、八街すずらん幼稚園、明德やちまたこども園 (1園 10,000円)

(6) 夏休みボランティア体験教室

小学校4年生から高校3年生までを対象に、福祉やボランティアに対するきっかけづくりを目的に開催を予定していた「夏休みボランティア体験教室」、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止とした。

8. 高齢者福祉事業

(1) 敬老会の開催

八街市から高齢者を敬い長寿を祝福することを目的に敬老会業務を受託する計画であったが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止となった。

(2) 結婚 50 周年記念祝賀会(金婚式)の開催

結婚 50 周年を迎えられたご夫婦をご招待し、記念品を贈呈し、祝福することを目的に対象者を募集。6 月開催予定を 12 月に延期したが祝賀会の開催は見合わせた。

41 組の対象者には、おふたりの記念写真と俳句を写真立てにおさめ、記念品とした。

(3) 満百歳祝訪問

ご長寿を祝し、八街市長と同行し、市内在住の満百歳の方を激励訪問し、お祝い金 10,000 円を贈呈した。

対象者：8 人

(4) あんしん箱設置事業

八街市地域支え合い体制づくり事業補助金を活用し、ひとり暮らし高齢者世帯・高齢者夫婦世帯を対象に、災害時や入院の際、身の回りの日用品等を収納する「あんしん箱」を、民生委員児童委員を通じて設置した。

ひとり暮らし高齢者世帯	530 個	その他世帯	6 個
高齢者夫婦世帯	457 個	民生委員が必要と認めた世帯	104 個
計			1,097 個

(5) ひとり暮らし等高齢者への傾聴ボランティア活動

ひとり暮らし等高齢者訪問事業を八街市から受託し、民生委員を通じてひとり暮らし等高齢者宅を、傾聴ボランティア「クローバーの会」が訪問し、話し相手となり、孤立感・不安感の軽減を図った。また、緊急事態宣言が発令された期間については、事務局で電話並びに訪問で対応した。

	市内全域
利用世帯	21 世帯
訪問件数	143 件

(6) RUN 伴 2020in 八街への協力

RUN 伴 2020 in 八街は新型コロナウイルスの影響により、千葉県全体が中止となったため、本市も開催を見送った。

9. 児童福祉事業

(1)児童クラブの運営

保護者が就労などにより放課後家庭にいない児童に適切な生活の場を与え、その健全な育成を図ることを目的に、八街市から業務を受託し運営した。

開所時間	月曜日～金曜日 土曜日・学校休業日	授業終了～午後7時 午前7時30分～午後7時
児童クラブ名	住所	支援員・補助員数
第一八街児童クラブ	八街ほ 219	2名
第二八街児童クラブ	八街ほ 219	1名
八街北児童クラブ	八街ろ 170-14	5名
第一川上児童クラブ	大谷流 867-1	4名
第二川上児童クラブ	大谷流 867-1 川上小学校内	2名
第一朝陽児童クラブ	八街は 19-2 朝陽小学校内	5名
第二朝陽児童クラブ	八街は 19-2 朝陽小学校内	3名
交進児童クラブ	八街ろ 111-33	4名
二州児童クラブ	山田台 1 二州小学校内	3名
笹引児童クラブ	八街へ 199-133 笹引小学校内	3名
沖児童クラブ	沖 1033 沖分校内	3名
八街東児童クラブ	八街ほ 78-2 八街第一幼稚園内	4名
第一実住児童クラブ	八街ほ 301 実住小学校内	6名
第二実住児童クラブ	八街ほ 301 実住小学校内	4名

※児童数は年間の平均人数

(単位：人)

児童クラブ名	学年							計
	1年	2年	3年	4年	5年	6年		
第一八街児童クラブ	0	0	0	4	6	0	10	
第二八街児童クラブ	0	0	14	0	0	0	14	
八街北児童クラブ	10	3	13	3	1	3	33	
第一川上児童クラブ	0	0	10	3	5	5	23	
第二川上児童クラブ	7	10	0	0	0	0	17	
第一朝陽児童クラブ	15	13	0	0	0	0	28	
第二朝陽児童クラブ	0	0	10	5	3	2	20	
交進児童クラブ	9	9	5	3	0	2	28	
二州児童クラブ	3	3	5	5	1	0	17	
笹引児童クラブ	3	2	2	2	0	0	9	
沖児童クラブ	3	2	1	1	0	0	7	

八街東児童クラブ	30	14	0	0	0	0	44
第一実住児童クラブ	40	0	0	0	0	0	40
第二実住児童クラブ	0	29	14	2	0	0	45
合計	120	83	74	28	16	12	333

- ・ 各児童クラブとも、歓迎会、七夕祭り、クリスマス会、ハロウィン、節分、ひな祭り、お別れ会など季節の諸行事を実施した。
- ・ 支援員の研修・・・支援員の資質向上のため例年各種研修会に参加したが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、最小限の参加となった。

年月日	内容	参加者	会場
R2/10/31	発達障害児など配慮を必要とする子供の理解と具体的対応	2名	千葉市文化センター
R3/2/19	「いじめ」と「虐待」への放課後児童クラブ・支援員のできる対応	2名	千葉市文化会館

- ・ 3名の支援員が県主催による放課後児童支援員認定資格研修を修了した。
- ・ 避難訓練の実施
児童の命を守るため、避難訓練を各児童クラブ10ヵ所で行った。
※令和2年度の訓練は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策により支援員のための総合訓練を実施した。
- ・ 児童クラブでのケガ
令和2年度中に受診するケガが9件発生した。いずれも加入している傷害保険で対応した。

(2) 八街市ファミリー・サポート・センター事業の運営

地域において子育ての援助を行いたい者と子育ての援助を受けたい者により構成される会員相互援助活動を支援する、八街市ファミリー・サポート・センター事業を市から受託し、地域に子育ての安心と人と人との暖かな関係を育てていく事業を行った。

援助活動状況は次のとおりである。

提供会員 94名 利用会員 73名 両方会員 1名 活動実績 521件

(活動内容と件数内訳)

- | | |
|-------------------------|------|
| ・ 保育園・幼稚園小学校の送り | 153件 |
| ・ 保育園・幼稚園小学校の迎え | 189件 |
| ・ 保育園・幼稚園小学校の迎え及び帰宅後の預り | 81件 |
| ・ 保育施設等の休みのときの援助 | 7件 |
| ・ 保護者の短時間・臨時的就労の場合の援助 | 0件 |
| ・ 子どもの習い事等の場合の援助 | 26件 |
| ・ その他 | 65件 |

【令和2年度八街市ファミリー・サポート・センター講習会】

※令和2年度は講習会を開催できなかった。

(3) 小学生新入学児童お祝い事業

児童の健やかなる成長を願い、共同募金配分金で小学校入学児童に「家庭で読み聞かせできる児童向け図書」を八街市教育委員会、八街市立図書館、ボランティアグループ「わらべ会」のご協力をいただき、6種類の対象図書の中から好みの1冊を家庭で選んでいただき、小学校を通じて各自に贈呈した。

小学校入学児童 390 名

(4) 子育て支援推進事業

市が一般開放する部屋で、親子が気軽に集える場づくりと同世代、異世代の交流をボランティアによる協力のもと実施を計画したが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策が十分でないこと、ボランティアに不安感があることから実施を見合わせた。

子育て支援推進助成団体代表者懇談会

令和2年6月24日(水)午前10時 大会議室

- ・コロナ禍における活動の自粛と、感染症の対策を協議する。
- ・集まらなくてもできる子育て支援を協議した

(5) 交通遺児等援護激励事業

陸上交通事故等により父又は母(父又は母に代わる立場にある者も含む)を失った18歳未満の市内在住の交通遺児等に対し民生委員児童委員を通じて見舞金を交付し、援護激励をした。

・見舞金	2件	千葉県社協より	250,000円交付
		八街市社協より	50,000円交付
・勉学奨励金	2名	千葉県社協より	各30,000円交付
・勉学激励金	2名	千葉県社協より	各60,000円交付
・受験費用助成金	2名	千葉県社協より	22,200円交付
			15,000円交付

10. 障がい福祉事業

(1) 障がい者団体の育成援助

障がい者団体への援助、育成をした。

(2) ユニークダンスのつどいの開催

八街市レクリエーション協会と順天堂大学社会福祉学ゼミナール学生の協力により、障がい者、高齢者、健常者、子どもが大人までレクリエーションをとおして、楽しみを共有し、市民とのふれあいを目的に開催を予定していた「ユニークダンスのつどい」は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止とした。

(3) ボランティアによる外出介助

障がい者団体の外出の利便を図るため、運転ボランティア「せいふてい」による送迎を実施した。
送迎回数 7 回

(4) 障がい者との交流事業

八街市ふれあいスポーツ大会は、新型コロナウイルスの影響により中止となった。

(5) 障がい者団体連絡協議会の運営

障がい者団体を組織化することにより、各所属団体の活動を一層活発に促進することを努めた。

- ・ 第 1 回障がい者団体連絡協議会 7 月 10 日 (金) 於 大会議室 出席者 6 名
- ・ 第 2 回障がい者団体連絡協議会 10 月 2 日 (金) 於 大会議室 出席者 7 名

(6) 八街市地域自立支援協議会への参画

八街市障害者相談支援事業による地域の障がい福祉推進を図る八街市地域自立支援協議会に参画した。

期日	内容	会場	担当職員
R2. 5. 7	事務局調整会議	センター 3 階 大会議室	局長
6. 18	執行委員会	センター 3 階 大会議室	局長
9. 9	事務局調整会議	センター 4 階 団体研修室	局長
9. 11	執行委員会	センター 4 階 団体研修室	局長
10. 22	パラボック採火式実行委員会	センター 3 階 大会議室	局長
11. 12	正副会長会議	センター 4 階 団体研修室	局長
11. 12	こども部会	中央公民館	狛
R3. 1. 21	事務局調整会議	センター 1 階 第 1 相談室	局長
2. 4	全体会	書面	

(7) 八街市福祉カー（ゆうあい号）貸付事業の受託

八街市より福祉カー（ゆうあい号）貸付事業を受託し、車椅子ごと乗車できるワンボックスを市民の高齢者・障がい者等へ貸し出しを行なった。

1. 貸付件数 74 件

2. 走行距離 3, 662km
3. 給油量 384.460
4. 事故件数 0件
5. 対象者 障がい：20件 高齢：54件
6. 貸付理由 通院：72件 余暇：1件 その他：1件（法要）

(8)八街里見紗李奈選手を応援する会の運営

本市在住のパラバドミントン選手里見紗李奈氏を、東京2020パラリンピック大会で市を挙げて支援するため、応援する会を運営した。新型コロナウイルスの影響により大会が延期となった。

○実行委員会

番号	役職	氏名	選出団体及び職名
1	会長	石毛 勝	社会福祉法人 八街市社会福祉協議会長
2	副会長	林 政男	八街市議会議員
3	副会長	石井 孝昭	八街市議会議員
4	名誉顧問	北村 新司	八街市長
5	顧問	山本 義一	千葉県議会議員
6	顧問	西村 清	学校法人千葉黎明学園 千葉黎明高等学校理事長
7	幹事	山本 樹	八街市地域自立支援協議会 くらし部会長
8	幹事	成田 覚	八街市地域自立支援協議会 そうだん部会長
9	幹事	濱田 真史	八街市地域自立支援協議会 こども部会長
10	幹事	井手 一茂	八街市地域自立支援協議会 おとな部会長
11	幹事	東條 優月	同級生
12	事務局長	綿貫 敏宏	社会福祉法人 八街市社会福祉協議会事務局長
13	事務局員	粕 義和	社会福祉法人 八街市社会福祉協議会生活支援班長
14	オブザーバー	藤崎 裕子	八街市立八街中学校教諭
15	オブザーバー	酒井 理成	成田市立成田中学校教諭

○会議の開催

日時	会議等	場所	出席者
R2.8.11	第3回会議	センター3階大会議室	7名

1 1. 心配ごと相談所の運営

市民の生活上の悩みごと、心配ごとをもった方の相談に応じ、個々の問題について助言にあたり、明るい家庭生活に導くことを業務とした。

(1) 心配ごと相談所の開設

所長 1 名、専門相談員 1 名、常勤相談員 3 名、一般相談員 7 名

毎月第 1・3 水曜日 年間 20 回実施

(2) 弁護士による法律相談の実施

高橋 馨 弁護士

毎月第 1・3 水曜日、他に臨時 2 回(7・12 月) 年間 22 回実施

(3) 令和 2 年度相談件数

開 所 日 数 42 日

相談利用者数 226 名 (男 99 名・女 127 名・他 0 名)

面接所要時間 79 時間 55 分

(単位：件)

NO	相談事項	件数	NO	相談事項	件数
1	生計	17	12	法律	108
2	年金	0	13	財産	71
3	職業・生業	5	14	事故	7
4	住宅	37	15	児童福祉・母子保健	0
5	家族	26	16	教育・青少年	0
6	結婚	1	17	障がい者(児)福祉	2
7	離婚	23	18	母子福祉・父子福祉	0
8	健康・保健	0	19	老人福祉	0
9	医療	1	20	苦情	14
10	人権	2	21	その他	61
11	DV	4	計		379

(4) 心配ごと相談所運営委員会の開催

心配ごと相談所の適正かつ円滑な運営を図るため開催し、審議した。

※新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため書面決議により審議

第 1 回 令和 2 年 6 月 1 日(月) 書面開催 回答数 8 (承認 8 名・否認 0 名)

- ・ 令和元年度事業報告及び決算について
- ・ 令和 2 年度事業計画(案)及び予算について

(5) 相談員の研修

年 月 日	研 修 名
R3/1 月	令和 2 年度印旛ブロック相談事業運営研究協議会

	※新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止
R3/1月	令和2年度心配ごと相談所研修会及び送別会 ※新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止
2月	令和2年度心配ごと相談員・民生委員児童委員合同研修会 ※新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止

12. 生活困窮者自立支援事業の受託

八街市社会福祉協議会を代表法人とし、社会福祉法人光明会の二法人で八街市生活困窮者自立支援事業共同事業体として市から事業を受託し、生活困窮者自立支援事業及び被保護者就労支援事業を実施した。

○生活困窮者自立支援事業

- ・新規相談件数 625 件 ・月平均件数 52.1 件 ・延べ相談件数 1924 件
- ・支援決定ケース件数 159 件（新規 77 件/継続 82 件）
- ・就労者数 14 件 ・住居確保給付金決定件数 86 件

○家計改善支援事業

- ・新規相談件数 45 件 ・延べ相談支援件数 145 件
- ・支援決定ケース件数 14 件（新規 14 件/継続 13 件）

○被保護者就労支援事業

- ・新規受付件数 11 件 ・支援件数 134 件

○実務担当者会議

4月21日、5月18日、6月23日、7月14日、8月25日、9月15日、
10月20日、11月17日、12月22日、1月19日、2月16日、3月16日

○支援調整会議

第1回	書	面	決	議		プラン数	7件
第2回	書	面	決	議		プラン数	13件
第3回	6月26日(金)	午前10時～	於	健康教室	参加者	9名	プラン数 8件
第4回	7月17日(金)	午前10時～	於	健康教室	参加者	11名	プラン数 8件
第5回	8月28日(金)	午前10時～	於	健康教室	参加者	11名	プラン数 14件
第6回	9月18日(金)	午前10時～	於	健康教室	参加者	10名	プラン数 7件
第7回	10月23日(金)	午前10時～	於	健康教室	参加者	11名	プラン数 9件
第8回	11月20日(金)	午前10時～	於	健康教室	参加者	10名	プラン数 15件
第9回	12月25日(金)	午前10時～	於	健康教室	参加者	11名	プラン数 8件
第10回	書	面	決	議		プラン数	36件
第11回	書	面	決	議		プラン数	18件
第12回	書	面	決	議		プラン数	16件

○ハローワーク出張相談

4月14日(火) 中止	8月11日(火) 4件	12月8日(火) 1件
4月24日(金) 中止	8月28日(金) 4件	12月25日(金) 3件
5月12日(火) 中止	9月8日(火) 4件	1月12日(火) 4件
5月22日(金) 中止	9月18日(金) 3件	1月22日(金) 1件
6月9日(火) 4件	10月20日(火) 4件	2月9日(火) 1件
6月26日(金) 4件	10月23日(金) 4件	2月19日(金) 3件
7月7日(火) 4件	11月10日(火) 3件	3月10日(水) 4件
7月17日(金) 3件	11月20日(金) 3件	3月19日(金) 3件

○研修等への参加

日時	内容	場所	職員
6月29日	第1回印旛地域生活困窮者ネットワーク協議会役員会	ZOOM	狛
7月18日	第2回印旛地域生活困窮者ネットワーク協議会役員会	ZOOM	狛
7月31日	印旛地域生活困窮者自立支援事業ネットワーク協議会 みなし総会	四街道市総合福祉センター	狛
9月18日	第3回印旛地域生活困窮者ネットワーク協議会役員会	ZOOM	狛
9月22日	第2回生活困窮者自立支援全国研究交流大会「プレ企画」	ZOOM	狛
9月26日	アウトリーチ研修	ZOOM	狛
10月2日	令和2年度千葉県生活困窮者初任者研修	千葉県庁本庁舎	高橋(正)
10月24日	印旛地域生活困窮者自立支援事業ネットワーク協議会 情報共有会	ZOOM	狛・ 高橋(麻)・ 高橋(正)
10月26日	外国人関係機関との懇談会	ZOOM	高橋(麻)
11月19日	対話からはじまるひきこもり支援	成東老人福祉センター	高橋(正)
11月23日	生活困窮者自立支援全国研究交流大会 分科会1	ZOOM	川崎
12月1日・8日	令和2年度千葉県生活困窮者自立支援制度従事者研修	千葉県庁本庁舎	高橋(正)
12月6日	生活困窮者自立支援全国研究交流大会 分科会4	ZOOM	高橋(麻)
12月11日	障害者雇用促進のための地域意見交換会 in 八街	中央公民館	高橋(正)
12月12日	生活困窮者自立支援全国研究交流大会 分科会6・7	ZOOM	川崎
12月13日	生活困窮者自立支援全国研究交流大会 分科会8	ZOOM	高橋(正)
12月15日	印旛地域生活困窮者ネットワーク協議会研修会	ZOOM	狛・川崎
1月26日・ 27日	令和2年度生活困窮者自立支援制度における ブロック別研修	ZOOM	川崎
3月20日	印旛地域生活困窮者自立支援事業ネットワーク協議会 情報共有会	ZOOM	狛・川崎・ 高橋(麻)

13. 善意銀行の運営

広く人々の善意の預託を受け、それを効果的に還元して社会福祉増進に寄与した。

(1) 金員による預託

167 件 2,925,924 円

(2) 物品による預託・払い出し状況

	物品	預託	払出	
食品	お菓子	61 袋、30 箱	61 袋、30 箱	
	お砂糖	110 kg	110 kg	
	インスタント食料品等	2 箱	2 箱	
	米	3 kg	3 kg	
	サラダ油	5 本	5 本	
	衣類	紳士、婦人物衣類	1 着	1 着
肌着		85 枚	85 枚	
和装用品		9 点	9 点	
服地		5 品	5 品	
靴下		6 足	6 足	
手芸材料	毛糸、布地等	74 点	74 点	
	ビーズ	多数	多数	
	フェルト	多数	多数	
日用品	タオル	294 枚	294 枚	
	手ぬぐい	23 枚	23 枚	
	布団、寝具類	35 点	35 点	
	手作り布マスク	662 枚	662 枚	
	不織布マスク	1008 枚	1008 枚	
	フェイスシールド	2 個	2 個	
	トイレットペーパー	32 ロール	32 ロール	
	ティッシュペーパー	23 点	23 点	
	除菌スプレー等	53 点	53 点	
	石鹸類	92 点	92 点	
	洗濯洗剤	49 点	49 点	
	トイレマット	1 枚		
	食器	コーヒーカップ	1 セット	
	介護用品	大人用紙おむつ	パンツ式 1,296 枚、 テープ式 318 枚	パンツ式 1,000 枚、 テープ式 118 枚
尿取パッド		2,811 枚	2,500 枚	

	体、お尻拭きシート	20 パック	20 パック
	歯ブラシ、口腔ケア用品	9 点	9 点
	入浴用手すり等	3 点	
	車椅子、シルバーカー	11 台	
	松葉杖等	4 セット	
	使い捨てケアシート	6 枚	
	栄養補助食品	20 個	
切手類	切手	840 円分	
文房具	鉛筆、色鉛筆	22 本	22 本
	油性ペン、水性ペン	13 本	13 本
	消しゴム	8 個	8 個
	絵の具、水入れ	125 個	125 個
	A4 ファイル	2 冊	2 冊
	アティブファイル	55 個	55 個
	クリアファイル	64 枚	64 枚
	ペンケース	50 個	50 個
	カラーペン	161 本	161 本
	修正ペン	1 本	1 本
	画用紙、ノート	607 点	607 点
	書道用品	98 点	98 点
	半紙	40 枚	40 枚
	道具箱	2 個	2 個
	封筒	5,011 枚	5,011 枚
	本	1 冊	1 冊
	ハサミ	4 本	4 本
	ランドセル		2 個
玩具	ラジコンカー	2 台	2 台
	房総こどもかるた	7 セット	7 セット
	工作セット	3 個	3 個
	粘土	5 個	5 個
	積み木セット	76 個	76 個
	3Dパズル	11 個	11 個
	折り紙	10 パック	10 パック
	ロボドッグ	50 個	50 個
	モーターカー	25 個	25 個
	ぬり絵	11 冊	11 冊

書籍	辞典、辞書等	4冊	4冊
その他	七夕セット	30個	30個
	アクセサリー	35点	
	腕時計	1個	
	キーホルダー	1個	
	バッグ・かばん	29個	29個
	ウォールステッカー	4枚	4枚
	ハンガー	3個	3個
	殺虫スプレー	1個	1個
	壁シート	多数	多数
	テレホンカード	3枚	
	収納袋	1枚	1枚
	ストラップ	200個	200個
	花苗	420株	420株
	ベビープレイマット等	2点	2点
	ポット	3個	3個
	チャイルドシート	1台	
	ペットフード、ペット用品等	2点	1点
	子供用紙オムツ	170枚	170枚
	布製小物	7個	

(3) 行路病人等帰宅旅費の貸付

帰宅旅費の貸付 1件 1,000円

(4) 小口貸付資金貸付

平成16年11月30日をもって廃止した事業であるが、令和2年度も引き続き償還促進を行った。

令和2年度末未償還額 99件 2,324,500円

令和2年度償還額 0件 0円

(5) フードバンクちば事業への協力

フードバンクちばが運営している事業に協力するため、家庭等で余っている食品の寄付を募り、生活困窮者等への支援を行った。 生活困窮者支援回数 57回

・第25回フードドライブ 令和2年9月14日(月)～10月30日(金) 寄贈量 85kg

・第26回フードドライブ 令和3年1月18日(月)～2月26日(金) 寄贈量 60kg

合計寄贈量 145kg

◎社会福祉法人初穂会（千葉市稲毛区 林隆春理事長）との食品の提供及び譲渡に関する協定書を締結した。（令和2年12月21日）

1 4. 各種資金貸付事業

(1) 生活福祉資金・老障資金貸付(千葉県社協受託事業)

千葉県社会福祉協議会より委託を受け、各種資金の相談及び貸付を行った。

また、新型コロナウイルスの影響により収入が減収した世帯に向け、令和2年3月25日より特例貸付の受付が開始し、それに伴い下記のとおり職員を増員し対応に当たった。

- ・ 生活福祉資金相談員の配置 2 名
- ・ 自立生活支援員の配置 1 名
- ・ コロナ特例貸付臨時職員 5 名

【生活福祉資金取扱状況】

1. 生活福祉資金貸付件数合計	78 件
(金額 : 54,450,300 円)	
2. 件数内訳	
・ 総合支援資金 (増額含む)	0 件
・ 緊急小口資金	36 件
・ 教育支援資金	34 件
・ その他	8 件
3. 相談件数 ※複数回相談も1件と数える	131 件

【コロナ特例】

1. コロナ特例貸付申請件数合計	2,066 件
(金額 : 796,104,000 円)	
2. 件数内訳	
・ 総合支援資金 (増額含む)	1,213 件
	630,139,000 円
・ 緊急小口資金	853 件
	165,965,000 円
3. 相談件数 ※複数回相談も1件と数える	3,050 件

15. 各種募金の状況

(1) 歳末たすけあい募金と配分先

「歳末たすけあい運動」は、共同募金の一環として地域住民やボランティア、民生委員・児童委員、社会福祉施設、社会福祉協議会などの関係機関・団体の協力のもと、新たな年を迎える時期に、支援を必要とする人たちが地域で安心して暮らすことができるよう、住民の参加や理解を得てさまざまな福祉活動を重点的に展開するものです。今年度も高齢者などを対象とした防災対策として、「非常食」の配布を行った。

令和2年度歳末たすけあい募金結果

(収入の部)

(単位:円)

項目	金額	前年比
歳末たすけあい募金	2,806,231	-232,427
前年度から繰越金	13,966	1,346
合計	2,820,197	-231,081

(支出の部)

項目	件数	金額	前年比
非常食	1,400	1,362,200	39,200
社会福祉施設・ デイサービスセンター	0	0	-814,200
事務費	1	94,898	4,786
計	1,401	1,457,098	-770,214
地区社会福祉協議会への 福祉活動次年度助成金	9	1,350,000	540,000
繰越金	1	13,099	-867
合計	1,411	2,820,197	-231,081

(2) 街頭募金の実施

福祉教育の推進とボランティア活動の促進を図るため、小中学生による街頭募金の参加者を募り、市内スーパー等のご協力を得て行っている街頭募金は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止とした。

(3) 赤い羽根共同募金実績

・9～10 ページに掲載

16. 各種団体の助成育成

(1) 福祉団体への助成

福祉関係団体活動補助金等交付規程に基づき、福祉活動団体に対し、助成金を交付し、福祉事業の連携強化を図った。

(単位:円)

団 体 名	助成金額
特定非営利活動法人千葉県中途失聴者・難聴者協会	0
八街市シニアクラブ連合会	0
八街市連合婦人会	50,000
八街市民生委員児童委員協議会	110,000
八街市身体障害者福祉会	75,000
八街市手をつなぐ親の会	30,000
八街市遺族会	30,000
八街市聴覚障がい者協会	20,000
八街市精神障害者家族会きんもくせいの会	5,000
千葉県視覚障害者協会八街支部あおば会	20,000
ダウン症がある子と親の会ジュピター	20,000
合 計 (9件)	360,000

(2) 地区会活動への助成

地区会活動助成金交付規程に基づき、地区会活動における福祉活動の推進を図るために、年度内 1 回 50,000 円を限度に、要した経費の半額を助成した。

(単位:円)

地区会	実施活動内容	場所	助成金額
住 野	住野区ふれあい収穫祭	住野神社及び遊び場	50,000
東 吉 田	「パンジーの集い」東吉田敬老会の中止に伴う記念品の配布	東吉田区集会所	21,000
四 区	88 歳以上の高齢者に対する誕生日祝い金	四区コミュニティーセンター	33,000
合 計		3 地区会	104,000

(3) 子育て支援活動団体への助成

子育て支援推進実施要綱に基づき、子育て支援活動団体に対し、地域の保育資源の連携と事業の促進を図るための助成金交付は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止により活動を見送ったことにより実績がなかった。

17. その他

(1) 火災・災害見舞

八街市社会福祉協議会から	火災全焼 1 件	10,000 円
千葉県共同募金会から	火災全焼 2 件	20,000 円
	火災半焼 3 件	13,000 円
	火災での死亡者 1 件	10,000 円
日本赤十字社千葉県支部から	火災全焼 2 件	10,000 円
	火災半焼 3 件	15,000 円
	火災での死亡者 1 件	10,000 円
	負傷者 1 件	5,000 円

(物資)

・ 毛布	4 枚	・ 敷布	3 枚
・ ガーゼケット	3 枚	・ 日用品セット	3 個
・ バスタオル	4 枚	・ 救援収納袋	3 枚

(2) 県社協・県共同募金会・日赤県支部との連携(石毛会長)

第 209 回県共同募金会評議員会 (書面)	5/25
第 210 回県共同募金会評議員会 (書面)	7/22
第 211 回県共同募金会評議員会 (書面)	3/15

(3) 八街市との連携(石毛会長)

民生委員推薦会	5/22
区長会	7/7
地域公共交通計画策定に資する調査業務委託事業者選定委員会	7/14
八街ライオンズクラブ草刈機贈呈式	8/7
第 3 回八街里見紗李奈選手を応援する会会議	8/11
第 3 回地域公共交通協議会	8/11
まち・ひと・しごと創生本部有識者会議	8/19
行政不服審査会	8/24
社会を明るくする運動作文審査会	9/10
百歳祝	9/17
要保護児童対策地域協議会代表者会議	10/6
八街ライオンズクラブカーブミラー清掃	10/25
地域公共交通確保維持に向けた勉強会	10/31
第 4 回地域公共交通協議会	11/17
民協定例会	11/20
生命保険協会千葉県協会福祉巡回車寄贈式	12/3
植草歩選手来庁	1/8

高齢者虐待防止連絡協議会（書面）	1/13
印旛ブロック市町社協会長、事務局長会議(web)	2/26
国際交流協議会設立総会	3/27

(4) 社会福祉施設連絡会の運営

市内に所在する社会福祉施設相互の理解を深め、地域福祉の充実発展に寄与することを目的に開催する。

(東京都八街学園、コート・エミナース、コスモ・ヴィレッジ、八街市つくし園、特養ホーム風の村八街、明朗塾、ハーモニー、八街わらの里、明朗ワークス、空、銀河鉄道、ゆかり八街西林、明朗アカデミー八街キャンパス、デイサービス楽花、ゆるるか、やちまた放課後クラブぶらんこ、秋桜社会福祉会、ひだまりの里)

第1回社会福祉施設連絡会議	(5月8日)	於 大会議室	書 面 開 催
第2回社会福祉施設連絡会議	(3月5日)	於 大会議室	書 面 開 催

(5) 日常生活自立支援事業の推進

基幹的社協として高齢者や障害者の権利を擁護するために、千葉県後見支援センターと連携し、日常生活自立支援事業の推進を図る。

登録・現任生活支援員 15名(令和3年3月末日現在)

小山栄治氏・佐々木あい子氏・河内純氏・稲垣洋子氏・岩酒美和氏・橋場祥子氏・山田洋子氏
長谷川一夫氏・小川富美夫氏・佐藤英子氏・長谷川美子氏・西山みさ子氏・大野義一氏
中山米司氏・及川八重子氏

[利用者状況]

新規契約者	6名	
令和2年度末契約者数	32名	
相談人数	38名	
電話相談・訪問調査延べ回数	高齢者	130回
	知的障害	23回
	精神障害	28回
	その他	18回
	合計	197回

[相談内容]

- ・ 認知症の進行に伴い生活や金銭管理に不安が生じた
- ・ 経済的な権利侵害を受けている
- ・ 要介護状態や障がいのために自身で金融機関に行くことが困難など

(6) 成年後見制度に関する事業

成年後見制度に係る相談支援、制度に関する広報啓発活動、法人で後見人等の受任業務を行う。

八街市社会福祉協議会成年後見運営委員 8名(令和3年3月末時点)

・鈴木崇士(弁護士)・嶋田健寿(司法書士)・吉田正明(八街市役所市民部長)・飛田雅章(八街市役所市民部高齢者福祉課長)・高山由美子(八街市役所市民部障がい福祉課長)・越川陽子(八街市身体障害者福祉会 会長)・内藤晃(社会福祉法人開拓 理事長)・矢作礼子(生活クラブ風の村

ケアプランセンター八街 所長)

事業（活動）実績、内容

令和3年3月末時点 受任件数 1件 類型内訳：後見 1件

類型受任件数 3件 内2件終了

(7) 苦情解決第三者委員の設置

本会が行う福祉サービスについて、利用者の権利を擁護し、福祉サービスの適切な利用を支援する第三者委員を設置する。

苦情件数 0件

- 第三者委員 ・ 高橋俊二 氏 鈴木慶夫 氏 嶋田文博 氏
- 苦情解決責任者 ・ 高橋一夫 氏
- 苦情受付担当者 ・ 綿貫敏宏

(8) 後援・共催事業

月 日	行事の名称	主催者名	後援内容
5/24.31	八街 de テイクアウトする？	To home 実行委員会	名義使用
10/3 10/4 10/18	日本語を母語としない親と子ども のための進路ガイダンス 2020in CHIBA	房総多文化ネットワーク 日本語を母語としない親と子ども のための進路ガイダンス実行 委員会	名義使用
12/27	すずらん通りってドコ？	NPO 法人やちほこり	周知啓発及び 名義使用
1/31	「すずらん通り」って Doko?編 Vol.2~4	NPO 法人やちほこり	周知啓発及び 名義使用

(9) 身元不明者供養事業

市内雁丸地先京葉霊園に墓地(第3聖地10側22番1.5㎡)、墓石を購入し、身元不明者の供養を実施した。

合計 33 遺骨

(10) 災害義援金に係る事業

熊本県南豪雨災害 (義援金募集 R2/7/8-12/28)

- ・ 千葉県共同募金会を通して被災地へ 3件 55,000円

令和2年7月豪雨災害 (R2/7/13-12/28)

- ・ 千葉県共同募金会を通して被災地へ 6件 14,166円

山形県豪雨災害 (R2/8/5-12/28)

- ・ 千葉県共同募金会を通して被災地へ 1件 30,000円

熊本県南豪雨災害義援金 義援金の募集(R2.4.1-R3.3.31現在)

- ・ 日本赤十字社千葉県支部を通して被災地へ 1件 10,000円

令和2年7月豪雨災害義援金 義援金の募集(R2.4.1-R3.3.31現在)

- ・ 日本赤十字社千葉県支部を通して被災地へ 4件 67,050円

中東人道危機救援金 救援金の募集(R2.4.1-R3.3.31現在)

(11) 日本赤十字社千葉県支部八街市地区業務・八街市赤十字奉仕団関係業務委託契約に係る事業

日本赤十字社千葉県支部八街市地区業務・八街市赤十字奉仕団関係業務を受託し実施した。

日本赤十字社で行われている各活動は、皆さまから寄せられる寄付金及び会費によって賄われており、今年行われた日本赤十字社の活動資金募集運動では、各地区の区長さんをはじめ、日赤奉仕団や多くの皆様のご協力により、多大なるご支援をいただくことができた。集められた会費は、地震・水害等の大震災が発生した際の医療救護活動や献血・医療事業、青少年の健全育成、救急法等講習普及事業などに使われている。

令和2年度赤十字資金募集実績

	一般会員	寄付金	法人社資	合計
	会費			
会員	11,988 円	0 件	307 件	12,295 件
社資額	6,377,988 円	0 円	701,000 円	7,078,988 円

令和2年度 八街市赤十字奉仕団事業報告

月	日	事業内容	出席者数	場所等
4月	7~	手作りマスク作成、配布	4名	富山区コミュニティーセンター
	10	第1回八街市赤十字奉仕団役員会		中止
	14	八街市連合婦人会総会		書面表決
	23	地域奉仕団第1回市区町村委員長会議		中止
日本赤十字 社資募集活動 強化月間				
5月	15	八街市赤十字奉仕団総会		書面表決
	日本赤十字 社資募集活動 強化月間			
6月	11	第1回八街市赤十字奉仕団役員会	14名	総合保健福祉センター
	16	地域奉仕団指導技術等研修会		中止
		防犯パトロール	25名	坂江公民館
	22	高齢者支援	4名	文違区コミュニティーセンター
7月	3	第2回八街市赤十字奉仕団役員会	16名	総合保健福祉センター
	8	地域奉仕団リーダーフォローアップ研修会		中止
	21	赤十字活動（募金活動）		五区
9月	1	成田赤十字病院赤十字施設奉仕活動		中止

	8 日	成田赤十字病院赤十字施設奉仕活動		中止
	15 日	成田赤十字病院赤十字施設奉仕活動		中止
	29 日	成田赤十字病院赤十字施設奉仕活動		中止
	25 日	八街市赤十字奉仕団一日赤十字		中止
10月	8 日	救急法フェスタ 2020		中止
11月	22 日	独居老人宅へマスク配布	14名	東吉田
	25 日	第3回八街市赤十字奉仕団役員会	14名	総合保健福祉センター
12月	2 日	講習会（三角巾）	20名	大東区コミュニティーセンター
	5 日	防災会議	2名	五区コミュニティーセンター
	6 日	自主防災会防災訓練	3名	東吉田集会所
	7 日	施設の花植え	2名	朝陽地区
	12 日	防災講演会	3名	中央公民館
NHK歳末助け合い募金に協力				
令和3年				
2月	28 日	在宅訪問	5名	東吉田区
3月	11 日	第4回八街市赤十字奉仕団役員会	11名	総合保健福祉センター
年間		第2木曜日 弁当配布	4名	三区
		第2土曜日 町内パトロール	6名	三区

(12) 区長宛文書配送事業

八街市役所市民協働推進課から業務委託を受け区長、自治会長宅、または指定場所へ配送をした。

(13) 各種表彰

永年にわたり社会福祉に貢献された方々に感謝と敬意を表し、関係機関からの表彰を受けた。

- ・ 千葉県社会福祉協議会会長表彰

野口恭一様、濱田芳恵様、原口富美子様、尾形淳五様、伊藤さえこ様、柴良子様、木村サチ子様

(14) ふくし売店

「被災地を忘れない」をテーマに、市総合保健福祉センター3階ふくし売店にて「宮城県物産品」を販売。その売り上げの一部を塩竈市民ボランティア「希望」の活動資金として寄贈した。

また、市内のチョコレート工場「グランプラス」の商品を販売し、その売上げを社会福祉協議会の運営費とした。

【宮城県物産品】

商品名	単価(円)	販売数合計(個)	商品名	単価(円)	販売数合計(個)
-----	-------	----------	-----	-------	----------

ひげ鯨大和煮	500	36	おつまみ牛タン	400	15
サバ缶みそ煮	500	89	炙りかき/燻製かき	400	18
サバ缶水煮	500	48			
合計売上金額			99,700円		

【グランプラス】

商品名	販売金額（円）
チョコレート	155,500
ゼリー	120,000
合 計	275,500

(15) 八街市民生委員児童委員運営事業受託

八街市民生委員児童委員協議会の運営を受託することにより、本会と相互に連携し、双方の知識および技術の普及ならび理解を深めるとともに、地域福祉サービスの質の向上に関する調査研究を行い、もって市民の福祉増進に寄与することを目的とする。なお、令和2年度は新型コロナウイルスの影響により、大幅な事業計画の変更を余儀なくされた。

月	日	事業内容	備考	参加者
4	17	運営委員会	市総合保健福祉センター	10名
	24	(地区民児協)	中止	
5	8	会計監査・運営委員会	市総合保健福祉センター	7名・9名
	27	市民児協総会	書面開催	
	27	懇親会	中止	
6	10	運営委員会	市総合保健福祉センター	10名
	26	市町村民児協事務局会議	中止	
	19	(地区民児協)	中止	
8	7	運営委員会	市総合保健福祉センター	10名
	21	(地区民児協)	市総合保健福祉センター	80名
9	21	第2回新任民生委員児童委員研修会	中止	
		交流会	中止	
10	7・8	相談技法研修会	中止	
	9	運営委員会	市総合保健福祉センター	10名
	26	(地区民児協)	各地区で実施	78名
	22・23	第89回全国民生委員児童委員大会	中止	
11	6	運営委員会	市総合保健福祉センター	10名
	20	市民児協会議	市総合保健福祉センター	84名
	24	新任「活動記録勉強会」	八街市役所第1庁舎	24名
	25～	民生委員・児童委員リーダー研修会	中止	

	27			
	30	新任「活動記録勉強会」	37名	
		事例検討研修会	中止	
12	4	単位民児協会長研修会	千葉市内	2名
	9	運営委員会	市総合保健福祉センター	10名
	21	市民児協会議	市総合保健福祉センター	77名
1	8	運営委員会	市総合保健福祉センター	9名
	22	市民児協会議	中止	
	22	新年会	中止	
		千葉県主任児童委員研修会	中止	
		全国児童委員研究協議会	中止	
2	1	市社協主催民生委員研修会	中止	
		相談技法研修会	中止	
		全国民生委員指導者研修会	中止	
3	5	運営委員会	市総合保健福祉センター	9名
	22	(地区民児協)	中止	
	24	千葉県中堅民生委員児童委員研修会	中止	

(16) 八街市高齢者及び障がい者等に対する商品券交付事業受託

新型コロナウイルス感染症の影響による新しい生活様式を支援するため、八街市が高齢者及び障がい者等の生活支援ならびに地域における消費喚起を目的に実施した「高齢者及び障がい者に対する市内共通商品券交付業務」の委託を受け実施した。

- ・対象者 65歳以上の高齢者及び障害者手帳等の交付を受けている市民
- ・取扱事業者 209か所うち大規模店舗 18か所
- ・商品券金額 500円券×10枚

【換金状況】

商品券交付数 23,792件
 中小店 741件 144,002枚 72,001,000円
 大規模店 154件 80,838枚 40,419,000円
 合計 895件 224,840枚 112,420,000円
 換金率 94.50%

(17) 新型コロナウイルス感染症対策

国の基本的対処方針に沿って、八街市と連携を図り情報を共有し、感染拡大防止に努めた。

- ・新型コロナウイルス感染症対策本部会議への参画（事務局長出席）

第10回新型コロナウイルス対策本部会議	(4/6)	市役所 2F 特別会議室
第11回新型コロナウイルス対策本部会議	(4/8)	市役所 3F 第1会議室
第13回新型コロナウイルス対策本部会議	(4/28)	市役所 2F 特別会議室

第 14 回新型コロナウイルス対策本部会議	(5/22)	市役所第 7 会議室
第 15 回新型コロナウイルス対策本部会議	(6/23)	市役所 3F 第 1 会議室
第 16 回新型コロナウイルス対策本部会議	(7/10)	市役所 3F 第 1 会議室
第 17 回新型コロナウイルス対策本部会議	(8/11)	市役所 2F 特別会議室
第 18 回新型コロナウイルス対策本部会議	(8/19)	センター3F 大会議室
第 20 回新型コロナウイルス対策本部会議	(9/16)	市役所 2F 特別会議室
第 27 回新型コロナウイルス対策本部会議	(1/8)	市役所 2F 特別会議室
第 28 回新型コロナウイルス対策本部会議	(1/12)	センター3F 大会議室
第 29 回新型コロナウイルス対策本部会議	(1/13)	市役所 2F 特別会議室
第 30 回新型コロナウイルス対策本部会議	(1/28)	センター3F 大会議室
第 31 回新型コロナウイルス対策本部会議	(2/1)	市役所 2F 特別会議室
第 32 回新型コロナウイルス対策本部会議	(3/4)	市役所 2F 特別会議室
第 33 回新型コロナウイルス対策本部会議	(3/22)	市役所 2F 特別会議室

(18) 千葉県中小企業診断士協会パラダイムシフト研究会による経営診断の実施

・本会鈴木慶夫監事が所属する、千葉県中小企業診断士協会の多大なるご協力をいただき、本会経営計画及び経営改善計画(令和 3 年 4 月～令和 8 年 3 月)を策定いただいた。

(19) 児童館・老人福祉センター（南部老人憩の家舎）における指定管理者について

・八街市が令和 3 年度から 3 年間、児童館・老人福祉センター（南部老人憩の家舎）の指定管理者制度に応募し、三社競合の結果、選定いただいた。

月日	事業内容	会場	出席職員
7/17	指定管理者現地説明会	センター3F 大会議室	局長、尾形、狛
8/7	指定管理者応募締切		
8/24	指定管理者選定委員会	センター3F 大会議室	局長、狛
8/26	指定管理者候補者の決定		
8/31	指定管理者仮協定の締結		
10/2	指定管理者選定の承認		
10/13	指定管理備品等打合せ	センター3F 第 2 相談室	局長、次長、川崎（美）
10/23	指定管理事業説明	市役所 2F 市長室	会長、局長
11/16 ～ 12/18	指定管理職員採用試験受験申し込み		

1/16	職員採用一次試験	センター3F 大会議室	会長、局長、次長、 川崎（美）、市川
1/26	職員採用二次試験	センター3F 大会議室	正副会長、局長
2/1	職員採用選考	センター3F 応接室	正副会長、局長
2/16	児童館及び老人福祉センター愛 称選考委員会	市役所 3F 第1会議室	局長
2/24	児童館及び老人福祉センター愛 称決定表彰式	市役所 3F 第1会議室	局長
2/25	児童館及び老人福祉センター竣 工式打合せ①	市役所 3F 第1会議室	局長
3/17	児童館及び老人福祉センター竣 工式打合せ②	センター1F 相談室	局長
3/23	児童館及び老人福祉センター竣 工式打合せ③	市役所 2F 市長室	局長
3/28	指定管理職員顔合わせ会	児童館、 老人福祉センター	会長、局長、小川

令和2年度事業報告には、社会福祉法第45条の27第2項に規定する附属明細書については、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。

令和3年5月

社会福祉法人八街市社会福祉協議会